

## 第2章 区役所の温室効果ガス削減の取組

区内の大規模事業所のひとつとして取り組んでいる区役所の事務事業からの温室効果ガス排出削減の取組について、2023（令和5）年度の実績と取組に対する評価について報告します。

### 01 目黒区地球温暖化対策推進第三次実行計画（めぐろエコ・プランⅢ）

2023（令和5）年度は、2019（平成31）年3月に策定した「目黒区地球温暖化対策推進第三次実行計画（めぐろエコ・プランⅢ）」に基づき、温室効果ガス排出削減に取り組みました。

この計画は、区有施設のすべてを対象とした温室効果ガス総排出量を削減するための総合的な仕組みであるとともに、環境負荷低減に資する取組の推進を図るもので、「地球温暖化対策の推進に関する法律」第21条第1項に規定する「地方公共団体実行計画」に該当します。

#### 「目黒区地球温暖化対策推進第三次実行計画（めぐろエコ・プランⅢ）」

- 【目 標】 ●温室効果ガス総排出量【2030（令和12）年度目標】  
2013（平成25）年度を基準として40%削減を目安とします。  
●温室効果ガス総排出量・エネルギー使用量【2023（令和5）年度目標】  
2013（平成25）年度を基準として10%（毎年度2%）削減を目安とします。
- 【期 間】 2019（令和元）年度から2030（令和12）年度までの12年間  
2023（令和5）年度に見直し
- 【対象範囲】 総合庁舎、庁外施設などを含めた区有施設のすべて  
（ただし、区営住宅など個別の利用者が光熱水費を負担している施設は除く。）
- 【取 組】 1 大規模施設における省エネルギー活動の推進  
2 小規模施設における事業特性を活かした省エネルギー活動の推進  
3 日常業務でのエコオフィス活動の推進  
4 省エネルギー機器の段階的導入  
5 新築・改築・改修時における省エネルギー・再生可能エネルギー設備等の導入等  
6 低燃費車の導入  
7 温室効果ガスの吸収作用の保全・創出
- 【管理対象】 1 温室効果ガス総排出量の算定対象項目（重点管理対象）  
○ 電気、ガス、水道（下水道）の使用量  
（清掃工場等の他の施設からの熱等の供給を含む。）  
○ 化石燃料の使用量  
（ガソリン、LPG、軽油、灯油、重油、LPG《プロパンガス》の使用量）  
2 温室効果ガス総排出量の算定対象項目以外の管理対象  
○ 用紙の購入量（使用量）  
○ ごみの排出量  
○ 環境配慮製品購入の推進  
○ 緑化の量（緑化面積）や緑化部分の活用  
○ 省エネルギー機器等の導入量  
○ 低燃費車等の導入実績

本計画では、PDCAサイクルによるマネジメントシステムを活用し、組織的な進行管理と継続的改善を行います。

## 02 2023(令和5)年度の取組結果

### 温室効果ガス総排出量・エネルギー使用量の削減

温室効果ガス（二酸化炭素換算）総排出量は、基準年度である2013（平成25）年度の値と比較して、33.3%の削減となり、2023（令和5）年度目標である「2013（平成25）年度を基準として10%（毎年度2%）削減」を達成しました。

エネルギー（原油換算）使用量については、基準年度と比較して変化はなく、目標を達成できませんでした。

#### ●温室効果ガス（二酸化炭素換算）総排出量●

|                             | 【基準年】<br>2013<br>(平成25) 年度 | 2022<br>(令和4) 年度 | 2023<br>(令和5) 年度 |
|-----------------------------|----------------------------|------------------|------------------|
| 排出量 (t-CO <sub>2</sub> -eq) | 23,627                     | 18,076           | 15,764           |
| 対基準年度比                      |                            | ▲23.5%           | ▲33.3%           |

#### ●エネルギー（原油換算）使用量●

|          | 【基準年】<br>2013<br>(平成25) 年度 | 2022<br>(令和4) 年度 | 2023<br>(令和5) 年度 |
|----------|----------------------------|------------------|------------------|
| 使用量 (kL) | 11,701                     | 11,608           | 11,703           |
| 対基準年度比   |                            | ▲0.8%            | ±0.0%            |

#### ●排出元区分別内訳●

| 区 分                | 温室効果ガス<br>排出量<br>(t-CO <sub>2</sub> -eq) | 構成割合  | 使用量                                         |
|--------------------|------------------------------------------|-------|---------------------------------------------|
| 電気                 | 8,387                                    | 53.2% | 32,820MWh                                   |
| 都市ガス               | 6,680                                    | 42.4% | 2,996 km <sup>3</sup>                       |
| 水道                 | 125                                      | 0.8%  | 624 km <sup>3</sup>                         |
| 下水道                | 283                                      | 1.8%  | 630 km <sup>3</sup>                         |
| 化石燃料※ <sup>1</sup> | 266                                      | 1.7%  | ガソリン40kL、LPG2t、<br>軽油29kL、灯油37kL、<br>A重油20L |
| その他※ <sup>2</sup>  | 22                                       | 0.1%  |                                             |

※<sup>1</sup> 化石燃料のみ使用量ではなく購入量

※<sup>2</sup> その他はメタン及び一酸化二窒素の二酸化炭素換算量

○ 端数処理（四捨五入）を行っているため内訳と合計が一致しない場合があります。



## ● 啓発など

全職員（学校は環境推進員と希望者）を対象とした環境研修の実施（オンライン開催、延べ参加人数2,420人）や「めぐろエコ・プランⅢポケットブック」の配付、啓発ポスターの作成・掲示を行うことで、職員の意識啓発を図りました。また、エコオフィス活動や地球温暖化対策の関連情報をわかりやすく提供する「めぐろエコ・プラン通信」（第45号から第47号）を作成し、庁内メールで発信しました。

## 》》》 環境負荷の低減に向けた取組

### ● ごみの排出量及び紙の使用量の状況

「ごみの排出量」と「紙の使用量」は、前年度以下に減らすことを目標としています。2022（令和4）年度と比較すると、ごみの排出量、外注印刷物ともに減少しました。

#### ●ごみの排出量（資源回収量を含む）●

（単位：t）

| 区 分 |         | 2022<br>（令和4）年度 | 2023<br>（令和5）年度 | 対前年度比  |
|-----|---------|-----------------|-----------------|--------|
| 排出量 |         | 1,125           | 1,076           | ▲4.4%  |
| 内訳  | 燃やすごみ   | 959             | 929             | ▲3.1%  |
|     | 燃やさないごみ | 143             | 124             | ▲13.3% |
|     | 資源      | 23              | 24              | +4.3%  |

#### ●紙の使用量●

（単位：万枚／A4換算）

| 区 分    |  | 2022<br>（令和4）年度 | 2023<br>（令和5）年度 | 対前年度比 |
|--------|--|-----------------|-----------------|-------|
| 用紙の購入量 |  | 4,169           | 3,878           | ▲7.0% |
| 外注印刷物  |  | 7,827           | 7,053           | ▲9.9% |

## 03 2023(令和5)年度の取組結果に対する評価

区民と学識経験者からなる第三者評価委員会が、「めぐろエコ・プランⅢ」の2023（令和5）年度の取組結果について評価しました。評価結果を踏まえ、今後も環境負荷の低減に努めていきます。

### （評価コメント要旨）

温室効果ガス総排出量については、区有施設への再生可能エネルギー100%電力の導入等により、順調に減少している。エネルギー使用量は、異常気象の影響もあり横ばいだが、省エネルギー設備の導入や電気自動車への切り替え、全職員向けの「環境研修」や職員への周知・啓発は高く評価したい。

ITを利用することにより、紙の削減だけでなく業務の効率化に繋がる取組を引き続き進め、2050年ゼロカーボンシティの実現に向けて取り組んでいただきたい。